

MONTHLY Fukku

マンスリー フック

発行
社会福祉法人
佐賀県社会福祉協議会
佐賀市天神一丁目4番15号
TEL0952-23-2145

■地域福祉の充実に向けて～「エリア別市町社協地域福祉担当者連絡会議」を開催しました～

2月6日（金）武雄市社協、9日（月）吉野ヶ里町社協を会場に「エリア別市町社協地域福祉担当者連絡会議」を開催しました。▶本会議は、地域福祉を担当する職員同士が顔を合わせ、各市町の取り組みや課題、各種情報の共有等を図ることを目的に毎年開催しているものです。▶会議では、まず県社協から地域福祉を取り巻く現状や課題共有を行い、令和8年度県社協事業の方向性について説明を行いました。少子高齢化や地域のつながりの希薄化などにより、地域の中で複雑・多様化する生活課題が増える中、課題解決に向けた仕組みづくりや、さまざまな関係機関との連携の重要性について共有しました。▶その後の情報交換では、各市町社協における取り組みや現場で感じている課題について意見が交わされ、互いの経験や工夫を学び合う貴重な機会となりました。▶県社協では、こうした学び合いの機会を通じて市町社協同士の連携を深め、地域の実情に応じた地域福祉活動の充実につなげていきます。



【よりよい地域福祉の実践に活かすため、積極的な意見交換が行われました】

■福祉現場の変化に応えるDX活用 ～「佐賀県経営協セミナー」の開催～

2月9日（月）、マリタレ創世佐賀にて「令和7年度 佐賀県経営協セミナー（後期）」（主催：佐賀県社会福祉法人経営者協議会）を開催しました。物価高騰、人材確保、処遇改善など、社会福祉法人を取り巻く厳しい環境を背景に、最新の制度動向を踏まえながら、これからの法人経営を考える場として多くの参加者が集まりました。▶まず、全国経営協制度・政策委員の梅野高明氏（勝原福祉会理事長）が登壇し、「社会福祉法人は“国宝”！」をテーマに講演。「社会の脆弱さが露呈する中、福祉法人が地域にとって不可欠な存在であることを改めて確認し、その使命をどのように果たしていくべきか？」と問いかけられました。



【DXの可能性について理解を深める参加者の様子】

▶続いて、全国経営協ふくしDX推進委員会専門委員の山口純氏（株式会社ヤマグチ）が「DX推進が拓く福祉の未来」をテーマに、バックオフィス業務の効率化を中心に“ふくしDX”の実践ポイントを紹介しました。業務省力化や人材不足への対応だけでなく、「働きやすさを守り、対人援助に力を注ぐためのDX」であることが強調され、規模を問わず取り組める事例が示されました。▶当日は、参加者それぞれが現場の課題と照らし合わせながら学びを深める機会となり、充実したセミナーとなりました。本会では、今後も社会福祉法人が地域に開かれた「福祉拠点」となるような取組を支援していきます。

◆県社協ホームページアドレス

<https://www.sagaken-shakyo.or.jp/>

◆県社協公式 Instagram

<https://www.instagram.com/sagakenshakyo/>

◆貸会議室予約システム

<https://sagaken-shakyo.resv.jp>



■介護事業所を支えるアドバイザー派遣事業 ～専門家による経営・労務・職場改善サポート～

佐賀県社会福祉協議会 福祉人材センターでは、社会保険労務士等の専門家による助言を通じて、介護事業所の経営の安定化および職場環境・業務改善の取組を支援する「アドバイザー派遣事業」を実施しています。▶本事業は、施設長や管理者、リーダー、各担当者が外部の専門家から具体的な助言を受けることで、課題の整理や具体的な改善方法の検討につなげていただくことを目的としています。▶今年度は、3月実施予定分を含め、7法人・事業所からのご相談をいただき、内容に応じた専門アドバイザーを派遣しています。▶利用事業所からは、「各種制度体制について理解が深まり、今後の業務に役立った」「職場環境改善に向けた規程整備について、具体例を交えた説明が分かりやすかった」などの声が寄せられています。▶本事業では、労務管理や組織体制整備など、事業運営に関わる幅広い分野について専門家へ相談することが可能です。▶今後も、介護事業所の皆さまに寄り添い、より良い職場づくりを支援してまいります。ぜひお気軽にお問い合わせいただき、本事業をご活用ください。



【アドバイザー派遣による個別相談の様子】

■鹿島市社協の「鹿島ふれあい地域食堂」に参加しました

～丁寧な個別支援による信頼関係構築の重要性を再認識～

先日、鹿島市社協で実施された「鹿島ふれあい地域食堂」に本会職員が参加しました。▶当事業は、物価高騰などさまざまな要因により生活が厳しい状況にある高齢者世帯や単身世帯、子育て世帯等を対象に、鹿島市食生活改善推進協議会の協力のもと作られたお弁当を配付する取り組みです。▶当日は、フードバンク事業の登録世帯に加え、コロナ特例貸付の借受世帯も対象とされ、約60世帯が来場しました。お弁当とあわせて、寄贈されたパンや日用品等をお渡しされ、参加者から多くの感謝の声が寄せられていました。▶配付後には、担当者が一人ひとりの生活状況や困りごと、今後の取組について丁寧に相談に応じており、日頃からのきめ細かな対応により信頼関係が築かれていることを実感しました。世帯ごとに異なる課題に寄り添い、個別支援を積み重ねていく重要性を再認識する機会となりました。▶今後も本会では、市町社協の取組への理解を深め、同じ目線に立った後方支援に努めていきます。



【笑顔でお弁当を受け取っていただきました】

【お知らせ】

福祉従事者研修 ー令和8年度研修計画ー

佐賀県社会福祉協議会において、令和8年度福祉従事者の皆さまを対象に、28本の研修を実施予定です。このうち、福祉施設・事業所、社会福祉協議会の皆さまの資質向上や、日々のスキルアップにぜひご活用ください。

※年間研修計画や個別研修の詳細については、本会ホームページに掲載いたします。

1	新任職員研修	対面研修	5月22日
2	中堅職員研修	対面研修	6月5日
3	主任・リーダー等職員研修	対面研修	7月1日
4	(新)管理職員研修 《半日》	対面研修	8月4日
5	ハラスメント対応研修 《半日》	オンライン	6月11日

6	生成A I 活用研修【基礎編】《半日》	対面研修	6月16日
7	C S（利用者満足度）向上研修《半日》	オンライン	7月7日
8	職員のモチベーションアップ研修《半日》	対面研修	7月21日
9	(新)コンプライアンス研修《半日》	オンライン	7月28日
10	生成A I 活用研修【実践編】《半日》	対面研修	8月10日
11	リスクマネジメント研修《半日》	対面研修	8月24日
12	(新) I C Fに基づく福祉機器の活用研修	対面研修	9月15日
13	支援につなげる記録の書き方研修	オンライン	9月24日
14	アンガーマネジメント研修《半日》	オンライン	10月6日
15	こどもの虐待防止研修会【初級編】※児童養護施設協議会主催研修	対面研修	10月16日
16	こどもの虐待防止研修会【中級編】※児童養護施設協議会主催研修	対面研修	11月5日
17	(新) B C P（事業継続計画）研修《半日》	オンライン	11月11日
18	チームビルディング研修《半日》	オンライン	11月20日
19	権利擁護と虐待防止研修	オンライン	1月15日
20	感染症対応力向上研修	対面研修	8月頃予定
21	(新)社会福祉法人 監事研修	対面研修	8月頃予定
22	(新)意思決定支援に関する研修	対面研修	9月頃予定
23	(新) I C T 推進に向けた職員育成研修	対面研修	9月頃予定
24	(新)社会福祉法人 経営戦略・人材マネジメントセミナー	対面研修	10月頃予定
25	(新)農福連携 就労支援研修	対面研修	12月頃予定
26	(新)生活困窮者のための多機関・多職種連携研修	対面研修	1月頃予定
27	(新)認知症対応と地域連携研修	対面研修	未定
28	模擬試験・解答解説講座	対面研修	8月29日